板城西っ子

東広島市立板城西小学校
学校だより
校長　増上　正美
令和５年10月25日

学校教育目標　　夢と志をもち「自分育て」をする子どもの育成
～かかわりあいながら「いいちえ」「いいあせ」「いいこころ」で自分を伸ばす子ども～

後期が始まりました。後期，1～5年生は102日，6年生は98日登校します。

後期始業式に子ども達へ「なりたい自分」に近づくために時間を使ってほしいと話しました。「なりたい自分」はどんな姿でしょうか。陸上教室講師の松田亮さんも「なりたい自分になるために行動していくことが大切です。」と話されていました。行動することを1つ決め，続けていくこと。私のなりたい自分は「板城西小学校のみんなを幸せにすることができる自分」です。毎朝，一人一人とあいさつをする行動を続けます。でも，このあいさつは私が元気をもらっている時間でもあります。後期もどうぞよろしくおねがいします。

スポーツの秋！　陸上教室

10月13日，松田亮さんをお迎えして陸上教室を行いました。松田さんは，2004年のアテネオリンピック200mに出場された元陸上選手です。現在は大学のスポーツ経営学科での授業や，陸上競技部での指導で活躍されています。

全校児童が参加したこの陸上教室では，普段は意識していない「走る動作」のポイントをたくさん教えてくださり，体を動かしながら楽しく学ぶことができました。

体育委員会のみなさんが松田さんについて調べたことをポスターにし掲示したり，陸上教室のことを放送等でお知らせしたりしてくれたことで，この時間を楽しみにする気持ちがより盛り上がりました。

児童の感想より

私はこの授業で，速く走るためのこつをたくさん知ることができました。今まで走るのがすごく苦手だったけど，何事にもチャレンジすることを忘れず，がんばっていこうと思います。ありがとうございました。

松田さんと一緒に100mを走りました

松田さんのご指導で，気持ちが前向きになった子ども達がたくさんいます！

10月　元気！笑顔！な子ども達

10月21日（土）東広島市小学校陸上記録会が東広島運動公園陸上競技場で開催されました。市内の高学年児童が集まり，各々の自己ベストを目指す陸上の大会です。本校は6年生9名，梶原君，北川君，西岡君，林田君，日浦君，上岡さん，木村さん，檜垣咲空さん，檜垣蒼空さんが，100m走，走り高跳び，ソフトボール投げ，4×100リレーにそれぞれ出場し，自分の目標に挑みました。

また，記録会に向けた放課後の練習には4年生と5年生児童も参加しました。スポーツの秋真っ盛りです。

≪入賞　おめでとう≫
6年　西岡　逢　くん
★走り高跳び　第4位
★100m 走　第7位

真剣に！

10月24日，保育所との合同避難訓練を行いました。今回は地震と地震後の火災による避難訓練でした。子ども達はこの訓練が，自分の命を守るために行うものであることをよく理解し，真剣に行うことができました。

地域で育つ・地域を学ぶ

10月7、8日は道免八幡神社、14、15日は保田の穀神社の祭りでした。何年かぶりの祭りでした。両神社とも神楽が奉納されました。また、道免八幡神社では、8日に子ども神輿の奉納もありました。各地域から子どもたちが保護者や地域の方に手助けしてもらったり、見守ってもらったりしながら神輿を運びました。私も良い景色だなあと思いながら子どもたちと神輿を見送りました。

板城西小の子どもたちは地域の中でしっかりと見守られ、育まれています。ありがとうございます。

6年生は総合的な学習の時間「引き継ごう！板城西の宝」で地域を学びます。七つ池、水神社、二ツ山神社、道祖神、穀神社、保田古墳、源光寺、耳塚などについて調べ、調べたことを発表する計画です。学習のオリエンテーションとして、10月18日に、板城西地区社会福祉協議会会長の土肥様に学校にお越しいただき、地域の歴史についてお話いただきました。

学習風景

保田古墳

コミュニティ・スクール推進員　宗近秀夫